



2012年7月27日

WHO の感染性物質の輸送ガイドラインに準拠した 検体の輸送体制を確立

医療法人社団 滉志会 瀬田クリニックグループ(以下、「瀬田クリニックグループ」)は、この度、世界保健機関 (WHO) の発行するガイドライン (感染性物質の輸送規則に関するガイダンス) に準拠した検体の輸送体制を構築することとなりました。

2010年3月に発令された厚生労働省令を受け、再生・細胞医療を行う医療機関では、実施要件の一つとして、安全性の高い検体(血液、加工細胞等)の搬送体制の確立が求められております。

細胞医療に用いる自家由来細胞は、温度に対する感受性が高く、適切な温度で輸送するための技術・ノウハウが必要となります。瀬田クリニックグループでは、これまで、株式会社メディネットが累計約114,000 件の臨床用細胞加工で培った経験・実績に基づき開発した「**輸送温度制御技術**」や「**特殊な専用容器**」などの独自の輸送技術・ノウハウを活用し、安定した輸送管理体制を築いてまいりました。

瀬田クリニックグループは、より安全性と確実性を追求した検体の輸送を確保するため、多くの民間輸送会社から選定し検討を進め、これまでの実績やノウハウなどを鑑み、株式会社近鉄ロジスティクス・システムズ(以下、「KLS」)を選定し、輸送業務を委託します。KLS は、メディカル分野における豊富な輸送実績を有しており、特に、「**メディカルサポートエクスプレス**」サービスは、検体(臨床・治験)や治験薬・バイオ医薬品を、安全かつ確実に輸送するメディカル分野に特化した輸送システムを提供しています。

今後、瀬田クリニックグループで取り扱う検体は、航空輸送、陸上輸送を問わず、WHOの感染性物質の輸送要件に準拠した方法で輸送することになります。まずは、東日本エリアからスタートし、徐々に全国に展開していく予定です。

瀬田クリニックグループは、より安全性の高い検体の輸送体制を確立すべく、ファーストステップとして、WHOの発行するガイドラインに準拠した輸送体制を構築いたしました。今後も、再生・細胞医療の健全な普及・発展のため、様々な取り組みを行ってまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ:

医療法人社団 滉志会 法人事務所

東京都千代田区飯田橋 3-6-5 ころとからだの元気プラザ 8階

TEL: 03-3511-0150

Email: info@j-immunother.com

URL: <http://www.j-immunother.com/index.html>

【参考】

株式会社メディネット

免疫細胞治療を安全かつ効率的に実施するために必要な技術・ノウハウ、施設、資材、専門技術者、システムなどを「免疫細胞療法総合支援サービス」として包括的に医療機関に提供する。

URL: <http://www.medinet-inc.co.jp>

株式会社 近鉄ロジスティクス・システムズ

国内9都市19拠点に専用倉庫を設置し、陸海空の物流ラインを全てに対応できる環境をバックボーンに、「現場力」「提案力」「情報システム力」を駆使してお客様のご要望に沿った物流ソリューションを実現する。

URL: <https://www.kintetsu-ls.co.jp/>



Kintetsu World Express, Inc.

— NEWS RELEASE —

G24-003

2012年7月25日

**株式会社近鉄ロジスティクス・システムズ
医療法人社団滉志会 瀬田クリニックグループの
検体の回収および輸送を受注**

株式会社近鉄エクスプレスのグループ会社である株式会社近鉄ロジスティクス・システムズ(本社：東京都品川区八潮、社長：吉岡行雄、資本金：3億円、以下 KLS)は、7月23日付で、医療法人社団滉志会 瀬田クリニックグループ(以下、瀬田クリニックグループ)と共同して、世界保健機関(WHO)の発行するガイドライン(感染性物質の輸送規則に関するガイダンス)に準拠した検体の回収および輸送を提供していくことで合意いたしました。

瀬田クリニックグループは、免疫細胞治療を全国で実施しております。一方、KLSは、ロジスティクスソリューションを提供する会社であり、メディカル分野においては、“メディカルサポートエクスプレス”サービスを積極的に展開しております。特に、医療機器および試薬(体外診断用医薬品・研究用試薬)の保管・管理・流通加工をはじめ、検体(臨床・治験)と治験薬・バイオ医薬品を含めた安全かつ確実な高品質国内輸送に実績を有しております。

今般の輸送は、厳しい温度管理と種々のSOP遵守が求められる臨床検体・治験検体の輸送実績を活かして、航空輸送、陸上輸送を問わず、瀬田クリニックグループの扱う検体を感染性物質の輸送要件に準拠した方法で輸送するものです。全国に展開するKLSの検体輸送ネットワークを利用して、まずは東日本地区からスタートし、徐々に全国へ拡大していく予定です。

医療機関では、2010年3月の厚生労働省令により、再生・細胞医療の実施要件の一つとして、再生・細胞医療が患者に安全に提供されるよう、安全性の高い搬送体制の確立が求められております。また、社会情勢としても、2011年に茨城県で発生した荷主の梱包不備による病原体の検査検体容器破裂事故を受け、検体輸送の安全性が注視されています。このような環境の中で、瀬田クリニックグループは、検体輸送のさらなる安全性と確実性を追求し、KLSと協力して輸送体制を確立することとなったものです。

瀬田クリニックグループホームページアドレス

<http://www.j-immunother.com/>

近鉄ロジスティクス・システムズホームページアドレス

<http://www.kintetsu-ls.co.jp>

以上

この件に関するお問い合わせは近鉄ロジスティクス・システムズ 広報窓口：伊藤
TEL 03-5755-6214 までご連絡下さい。